

(新)	(旧)	備考
第5章 契約者の義務等	第5章 契約者の義務等	
第27条 (ユーザーID及びパスワード)	第27条 (ユーザーID及びパスワード)	(新設)
1. オープンサイト（アクセス制限なく、不特定多数の者が利用することができる一般に公開されたサイトを指します。）を利用する場合を除き、契約者等本サービスを利用する者はアカウント登録が必要であり、アカウント登録にはユーザーIDとして個人のメールアドレスを登録するものとします。なお、メールアドレスは当該個人の所属する法人または団体のドメインを有する固有のものでなければならず、フリーメールアドレスまたは複数名で利用する共有メールアドレスによる登録を行わないものとします。		
2. 契約者は、ユーザーID及びパスワードを第三者及びアカウント登録した個人以外の者に開示、貸与、共有又はスクレイピングツールの使用をしないとともに、第三者に漏洩することのないよう厳重に管理（パスワードの適宜変更を含みます。）するものとします。ユーザーID及びパスワードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等により契約者自身及びその他の者が損害を被った場合、当社は一切の責任を負わないものとします。契約者等のユーザーID及びパスワードによる利用その他の行為は、全て契約者による利用とみなすものとします。ただし、当社の責に帰すべき事由によりユーザーID及びパスワードが第三者に利用された場合はこの限りではありません。	1. 契約者は、ユーザーID及びパスワードを第三者に開示、貸与、共有又はスクレイピングツールの使用をしないとともに、第三者に漏洩することのないよう厳重に管理（パスワードの適宜変更を含みます。）するものとします。ユーザーID及びパスワードの管理不備、使用上の過誤、第三者の使用等により契約者自身及びその他の者が損害を被った場合、当社は一切の責任を負わないものとします。契約者等のユーザーID及びパスワードによる利用その他の行為は、全て契約者による利用とみなすものとします。ただし、当社の責に帰すべき事由によりユーザーID及びパスワードが第三者に利用された場合はこの限りではありません。	(変更)
3. 第三者が契約者等のユーザーID及びパスワードを用いて、本サービスを利用した場合、当該行為は契約者の行為とみなされるものとし、契約者はかかる利用についての債務一切を負担するものとします。また、当該行為により当社が損害を被った場合に契約者は当該損害を補償するものとします。ただし、当社の責に帰すべき事由によりユーザーID及びパスワードが第三者に利用された場合はこの限りではありません。	2. 第三者が契約者のユーザーID及びパスワードを用いて、本サービスを利用した場合、当該行為は契約者の行為とみなされるものとし、契約者はかかる利用についての債務一切を負担するものとします。また、当該行為により当社が損害を被った場合に契約者は当該損害を補償するものとします。ただし、当社の責に帰すべき事由によりユーザーID及びパスワードが第三者に利用された場合はこの限りではありません。	(変更)
4. 契約者等は複数の者が利用する端末による本サービスの利用が想定される場合は、アカウント登録した個人以外の者による利用を防ぐため、ユーザーID及びパスワードの記憶機能を使用しないものとします。		(新設)
別紙A	別紙A	
改定 2023年7月14日 最終改定 2024年3月15日	最終改定 2023年7月14日	(変更) (新設)